

日本風景街道「新因幡ライン」
町内3郵便局が「八頭ブラウン」に



看板とポストが「八頭ブラウン」に
リニューアルされた八頭郵便局

平成28年に日本風景街道「新因幡ライン」に登録された国道29号。このたび、景観形成事業の一環として、八頭・八東・丹比の3郵便局の看板とポストが濃い茶色の「八頭ブラウン」に変更されたことを記念したセレモニーが、11月14日（火）に八頭郵便局で開催されました。

日本郵便の指宿一郎中国支社長は「日本の原風景ともいえるこの景観を保全する一助としたい」とあいさつ。看板とポストの除幕の後、八東保育所の園児が家族に宛てた手紙を投函しました。沿線では、国道29号の美しい景観の保全・磨き上げに取り組んでおり、地域の郷土愛が育まれていくことが期待されます。

吉田町長&やずびよん
ラジオ関西で八頭町PR!

歌手のばんばひろふみさんがメインパーソナリティを務めるラジオ関西の人気長寿番組に吉田英人町長とやずびよんが生出演し、八頭町をPRしました。

ばんばさんは、楽曲「春から春へ」が若桜鉄道観光列車「昭和号」のイメージソングになったご縁から、平成30年に若桜鉄道広報大使に就任されています。沿線の原風景や花御所柿の広がる景観になじむ同曲が来訪者の旅情を誘い、沿線住民にも親しまれていることに触れると感激しておられました。



ラジオ関西で八頭町をPR
だびよん! (やずびよん)

吉田町長は、大自然が育む八頭町の魅力、地方創生、観光振興などに對する熱い思いを全国のリスナーに発信しました。

☆出演したラジオ関西「ばんばひろふみ! ラジオDEしよー!」(11月22日(放送分))はYouTubeでも配信中です。

八頭町の秋の味覚!
花御所柿フェアプラス開催



花御所柿を買い求める客で長い行列ができる販売コーナー

八頭町を代表する秋の味覚、花御所柿の収穫が最盛期を迎え、「花御所柿フェアプラス」が11月26日(日)に物産館みかどで開催されました。

日本一の甘柿として全国的に高く評価され、国の地理的表示保護制度(GI)に登録されている花御所柿が通常より安く購入できるといふことで、県内外から訪れた買い物客が袋いっぱい買い求めていました。

来場者からは「甘くておいしい」「県外でこんな良い柿は売っていない」「毎年楽しみにしている」などの声が聞かれました。会場には、花御所柿の販売コーナーのほかに、花御所柿の試食や飲食ブースが設けられるなど多くの人で賑わいました。

八頭町スポーツフェスタ開催

年齢や体力を問わず、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツを体験してもらおうと、町スポーツ推進委員会主催「八頭町スポーツフェスタ」が11月19日(日)、郡家体育館で開催されました。

今回は、パラリンピック正式種目の一つ「ボッチャ」、赤と青のディスクを投げ合いポイントまでの距離を競う「ディスク」、棒を投げてピンを倒すシンプルな動作と戦略も重要な奥深さから話題の「モルック」の3種目を行いました。



狙ったピンを倒す「モルック」を楽しむ参加者